

これからの

JR新居浜駅周辺

の整備

公共施設・総合文化施設



■ **土地区画整理事業の総仕上げ**

平成22年度で完了予定

■ **都市基盤整備の最終段階**

工事進捗率 約90% 平成22年4月現在



にぎわいと活力のある都市拠点づくり

公共施設の整備・総合文化施設



■ 土地区画整理事業

■ 総合文化施設

S.49 事業調査

- S.54 再調査
- H. 1 基本構想作成
- H. 3 基本計画案作成
- H. 6 用地先行買収開始
(土地開発公社による)
- H. 9 都市計画決定
- H.10 事業計画決定
- H.14 仮換地指定
本工事着工

請願採択(市議会)

S.49 ~ H.12 単独美術館検討

旧庁舎改装郷土美術館開館 (S.56)
文化振興基金積立開始 (S.60)
市民提言 2回 (S.60. H.12)
美術館基本構想・基本計画・
展示基本設計

H.13 ~ H.17 複合施設検討

市民提言 2回 (H.13 H.15)
PFI導入可能性調査 (H.17)

H.18 ~ H.20 駅周辺整備検討

駅周辺整備計画 (H.20)



H.22 土地区画整理事業完了

H.22~25

公共施設の整備・総合文化施設

★ 総合文化施設

(仮称) あかがねミュージアム

平成25年度

駅北駐車場・駐輪場

平成23年度

駅舎リフォーム
(JR四国実施)

交通広場

平成22年度

JR新居浜駅

南北連絡通路

平成24年度

人の広場

平成24年度

交番

平成22年度

駅南口広場

平成25年度

民間商業施設

平成22年度

整備予定の施設と そのイメージ

平成22～25年度

駅前郷線

駅前滝の宮線

1

① ② ③ ④ ⑤
⑥ ⑦ ⑧ ⑨

2

公共施設

3

総合文化施設

4

公共施設の整備

1
駅北

2
駅南

駅南口広場
平成25年度

☀️ 駅南

南北連絡通路
平成24年度

駅舎リフォーム
(JR四国実施)

駅北駐車場・
駐輪場
平成23年度

人の広場
平成24年度

交通広場
平成22年度

☀️ 駅北

主な公共施設 駅北 ~新しい顔・玄関口~

ゆとりある空間
緑陰空間
イベント空間

★ **人の広場**



公共交通機関優先
乗降場に雨よけシェルター

★ **交通広場**



< 駐車場 >
送迎等短時間利用
平面
< 駐輪場 >
屋内型
安心・安全

★ **駅北駐車場・
駐輪場**

JR新居浜駅

★ **駅舎のリフォーム** JR四国実施

外壁・出入り口（自動ドア）・構内トイレ

主な公共施設 駅南

戻る

～駅南からのアプローチ向上～

快適な歩行空間（屋根あり）
自転車の通行可能（幅員6m）
エレベーター（南北降り口）
公衆トイレ

★ 南北連絡通路

★ 駅南口広場

< 駐車場 >
送迎等短時間利用
平面
< 駐輪場 >
安心・安全



総合文化施設

(仮称) あかがねミュージアム

「森の駅」の中心施設

にぎわい・にいはまらしさ

美術館 小劇場

産業遺産インフォメーション

太鼓台ミュージアム など

計画概要



■ 名称

総合文化施設 (仮称) **あかがねミュージアム**

■ 場所・敷地面積

JR新居浜駅前 公共公益施設の大街区内 11,572㎡

駅の北東 土地区画整理事業地内 58街区

■ 施設完成目標

平成25年度 合併特例債の期限内・開館は平成26年度

■ 施設延床面積

1,000㎡ (想定)

■ 駐車場

280台 (想定)

施設規模・事業費等比較

戻る

計画概要へ

ふれあいプラザ (平成8年)

総事業費 2,988 百万円
(内 用地費 826 百万円)

延床面積 5,279 m²

敷地面積 7,293 m²

鉄筋コンクリート造4F

ウイメンズプラザ (平成2年)

総事業費 1,159 百万円
(内 建設費 679 百万円
駐車場拡張工事 480 百万円)

延床面積 2,088 m²

敷地面積 5,756 m²

鉄筋コンクリート造3F



整備スケジュール



事業費（想定）

総事業費

約50億円（用地約17億円 建設・展示等約33億円）

財源

文化振興基金（約18億円）・国費・市債（合併特例債）など

管理運営費

約1億6千万円／年

中心機能

芸術

美術館

小劇場

アート工房

産業遺産インフォメーション

基本機能

太鼓台ミュージアム

あかがね文化

地域文化醸成

エントランス 利用促進

相乗効果・付加価値

管理 駐車場・駐輪場

にぎわい

美術館

にいしまゆかりの美術

企画展示
常設展示
特別展示

市民ギャラリー



アトリエ・スタジオ
フリースペース
講座・学習・教室
リハーサル



小劇場

(小ホール)

250席規模
演劇・音楽対応

美術館

展示室
収蔵庫
荷解き梱包
倉庫
一時保管 ほか



展示室イメージ

- 優れた芸術に触れる（企画展）
- にいはまゆかいの美術紹介（特別展示・常設展示）
- 市民創作活動・発表
- 文化創造・発信・蓄積（ワークショップほか）

美術館の施設

戻る

表紙へ

美術館部分 合計 2,360㎡
(現郷土美術館 延床面積 2,467㎡)

美術品専用展示室 (文化財展示基準)
静かな空間の確保 (小劇場等との分離)

展示室 1,250㎡

(1室が現郷土美術館1階展示室と同程度の床面積 約250㎡)

◇ 専用展示室 1,000㎡ 250㎡×4室
組み合わせ可能 最小250㎡~最大1,000㎡
特別企画展から個展までの使用を想定

◇ 常設展示室
250㎡
にいはまゆかりの美術



①
250㎡

②
250㎡

③
250㎡

④
250㎡

⑤
250㎡



収蔵庫・搬出入・倉庫・市民アトリエなど
1,110㎡

◇ 収蔵庫 400㎡

◇ 一時保管・控室 50㎡

◇ 市民アトリエ 100㎡

◇ 搬出入

荷解き・梱包 360㎡

◇ 倉庫 200㎡

テーマ案

特別展示 洋画家 寺坂公雄 とその仲間たち

■ 洋画家 寺坂公雄 氏

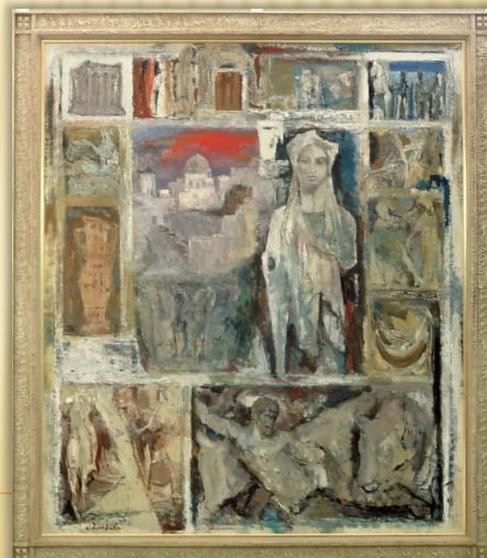
昭和62年から 市主催事業講師などでネットワーク形成
平成14年 特別企画展開催



1933年
広島県生まれ

旧制松山中学・
愛媛大学卒

日本芸術院会員
日展事務局長
光風会理事長



郷土美術館所蔵品
「古都歴巡」
第30回日展出品

市内篤志家
からの寄贈品

参考

■ 著名な作家（日本を代表するが収集は困難）

デザイン 真鍋博・松田雅夫 洋画 中村研一・琢二 日本画 河野秋邨

小劇場の施設

合計 1,250㎡

音楽・演劇に対応

舞台機能・設備・楽屋等の充実

(出演者・観客双方にやさしい施設・設備)

舞台・客席 800㎡ (平面400㎡×2層分)

音楽



演劇



※ 舞台・客席は平面では400㎡程度の面積を見込むが、舞台、客席は高さが必要となり、実際は、平面の倍程度の面積が必要と考えられる。

収蔵庫・搬出入・倉庫・市民アトリエ など
450㎡



◇ リハーサル・
オープンフロアー 150㎡



◇ 楽屋 100㎡
(和室対応・出演者専用トイレなど)



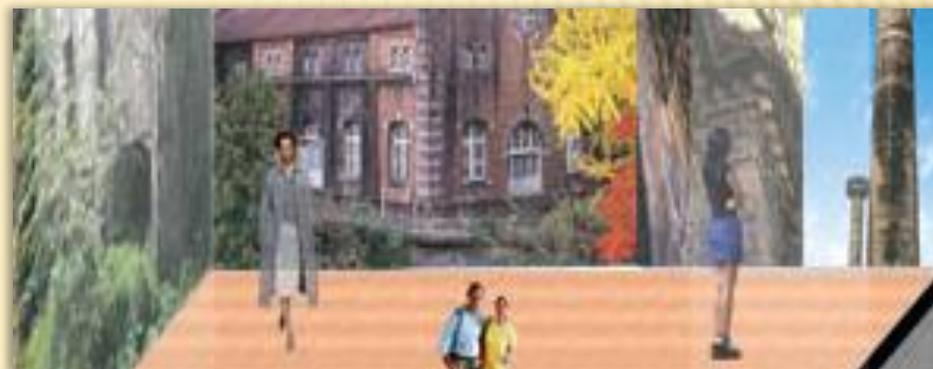
◇ 搬出入・倉庫・ピアノ庫
200㎡

小劇場

(小ホール)



- 優れた芸術に触れる（公演・コンサート）
- にいはまゆかいの芸術家紹介・支援
- 市民創作活動・発表
- 文化創造・発信・蓄積（ワークショップほか）



産業遺産

インフォメーション

～ 別子銅山と多喜浜塩田 ～

展示・記録保存

レクチャー ガイダンス

太鼓台ミュージアム

実物展示

活動紹介

体験

記録保存

地域文化醸成

郷土芸能・お手玉

歴史・自然・人・風土

正光寺山古墳紹介

太鼓台ミュージアム

展示室

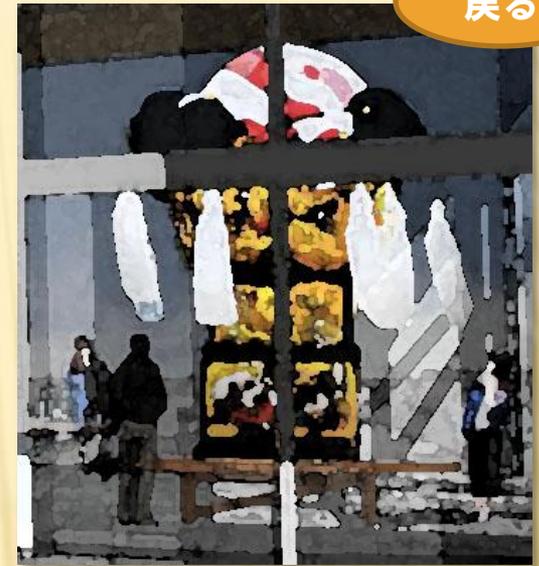
(実物展示

活動・資料等紹介

疑似体験・遊び)

記録保存室

ほか



展示のイメージ

- **実物展示・活動紹介**
(市内太鼓台の展示スペース)
- **体験(骨格モデル・遊具・音声・映像 ほか)**
- **アーカイブ(記録保存・公開・閲覧)**
- **ワークショップ・グッズ販売**

産業遺産インフォメーション

戻る

展示室

(レクチャー・
ガイドンスルームを含む)

収蔵庫

記録保存室 ほか



展示室のイメージ

- 常設展示
(新居浜の紹介・別子銅山・多喜浜塩田)
- レクチャー・ガイドンス
- アーカイブ(記録保存・公開・閲覧)

アート工房・地域文化醸成

市民アトリエ
スタジオ・
フリースペース
展示室 ほか



イメージ

- **アート工房**
創作・練習・講座・学習・教室 ほか
- **地域文化の醸成**
郷土芸能・お手玉・歴史・自然・人・風土 ほか
- **正光寺山古墳紹介**
出土品展示・遺構復元展示 ほか

■ 駐車場・駐輪場



■ 事務管理

■ エントランス

市民活動紹介
行政情報 交流サロン
サポータールーム
観光・物産
飲食・物販

絵本ルーム
一時預かり
キッズスペース

■ 利用促進

検討組織（案）

計画作成

市民検討組織

「(仮称)あかがねミュージアム
建設準備委員会」

相互連携

利用者
(市民団体等)

庁内
作業チーム

庁内関係課所

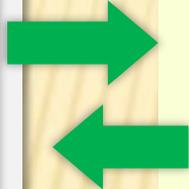
アドバイス・
サポート

市出身・ゆかいの
芸術家や専門家

スーパー
アドバイザー
(総合的)

テクニカル
サポーター
(詳細分野)

助言



相談

郷土美術館と市民文化センター

既存施設の整備と役割分担

- ◇ 郷土美術館の新築移転
- ◇ 市民文化センター診断(延命化)・改修(機能向上)
(舞台・楽屋・トイレ・ロビー)

管理運営体制

運営組織 人材確保